

北九州市社会福祉協議会の終活に関する取り組み（令和5年度）

1 終活に関する広報・啓発

終活に関する市民の関心を高めるため、終活に関する広報・啓発に取り組みました。

- 「私のこれからノート」（エンディングノート）の作成（20,900部）
- 「私のこれからノート～サポートブック～」の作成（2,000部）
- 合同終活面談会の開催（R5.10.17開催：参加者数65人）
- 終活出前講演（エンディングノートの書き方講座）の実施（23回435人）

2 終活相談事業の実施

少子高齢化や地域社会における人間関係の希薄化に伴い、亡くなった後の整理が困難な市民が増える傾向にあることから、終活相談会を月に4回実施しました。そのうち1回は、終活関連事業者や法律専門職と連携した専門相談を実施し、専門的な知識を要する相談に対応するとともに関係者間のネットワークづくりにも努めています。

- 終活相談の実施（R2から実施）

	R2	R3	R4	R5
対応件数	7組 (7人)	32組 (33人)	52組 (58人)	58組 (71人)

- 相談内容

内 容	葬 儀	納 骨 ・ 墓	死 後 事 務 委 任	遺 言 書 作 成	入 退 院 時 支 援	不 動 産 売 却	家 財 処 分	成 年 後 見 制 度	財 産 管 理	家 族 ・ 親 族 関 係	そ の 他	計
R5	13	22	17	18	5	15	8	11	7	20	22	158
R4	11	14	19	22	1	10	6	5	2	11	15	116
R3	17	16	-	15	2	2	2	9	5	18	10	96

3 死後事務委任契約事業の検討

身寄りや経済的な余裕がない場合でも、誰もが自分らしく生きるための終活に取り組めるよう、法律専門職との協議や障害児の親の会との意見交換を行い、事業の実施に向けた体制整備の検討を行いました。

- 死後事務委任契約事業実施に向けた協議・意見交換会（7回）